

事業名	平成28年度厚岸町「少年の主張」大会
開催日	平成28年5月21日(土) 10:00~12:00
開催場所	真龍小学校 1階多目的ホール
趣旨	少年が日常生活の中で体験したり、日頃考えたりしていることなどを提言することにより、少年の健全育成に対する一般の理解を深め、併せて少年自らが、社会の一員としての自覚と責任に目覚め、健康な心身づくりに努めることを助長する。
主催	厚岸町教育委員会
後援	厚岸町校長会、厚岸町PTA連合会、保護司会厚岸町分区 北海道新聞社厚岸支局
入場者数	53名(一般38名、発表者6名、審査員4名、スタッフ5名)
主題	少年が家庭、学校、地域及び少年団活動等の体験を通し、日頃考えていることを取りまとめた意見や希望とする。
審査員	厚岸町PTA連合会長 厚岸町女性団体連絡協議会長 厚岸町校長会長 厚岸町地域子ども会育成連絡協議会長 厚岸町教育委員会指導室長
内容	真龍小学校の多目的ホールを会場にして、各中学校から推薦された6名の生徒が主張を行いました。 審査委員長からは、「内容は発表者の身近なことを題材とし、どの主張も素晴らしい内容であり、審査委員会も非常に悩むものだった。」という講評を頂きました。
《審査結果》	最優秀賞 太田中学校3年 水谷 諒 優秀賞 真龍中学校3年 古川 敢太 優秀賞 真龍中学校2年 鈴木 葵
	※最優秀賞受賞者は、7月28日開催の釧路地区大会に推薦します。
	最優秀賞の作品は生涯学習カレンダー6月号に掲載しています。 そちらの方もぜひご一読ください。



↑最優秀賞 水谷 諒 くん



↑優秀賞 古川 敢太 くん



↑優秀賞 鈴木 葵 さん



審査中の様子

